



改定：2025/2/26
CROSS Lab運営会議

CROSSユーザー実験準備室 (CROSS Lab) 申請手引き

1. 利用対象
2. 利用手続き
3. 利用のルール

CROSSユーザー実験準備室 (CROSS LabI, II, III)



Lab I (試料加工) (B401)



Lab II (ハードマター) (B402)



Lab III (バイオ・ソフトマター) (B403)

1. 利用対象

■ 利用対象者（以下、利用者）

- ・ J-PARCユーザー
- ・ CROSSスタッフ
- ・ J-PARCセンター員
- ・ その他、管理責任者が特に利用を認めた者

■ 工作機械の利用者

Lab Iの工作機械については、利用できる条件を下記の①～⑤としております。

- ①J-PARC研究棟工作室で実施する「J-PARC研究棟工作室安全講習会」を修了した者
- ②KEK機械工学センターが実施する機械技術講習会（実習）を修了した者^{*1}
- ③JAEA原子力科学研究所が実施する②と同等の講習会を修了した者^{*1}
- ④所属する機関が実施する②と同等の講習会を修了した者^{*1}
- ⑤その他、管理責任者あるいは管理担当者の特別な許可がある者^{*2}

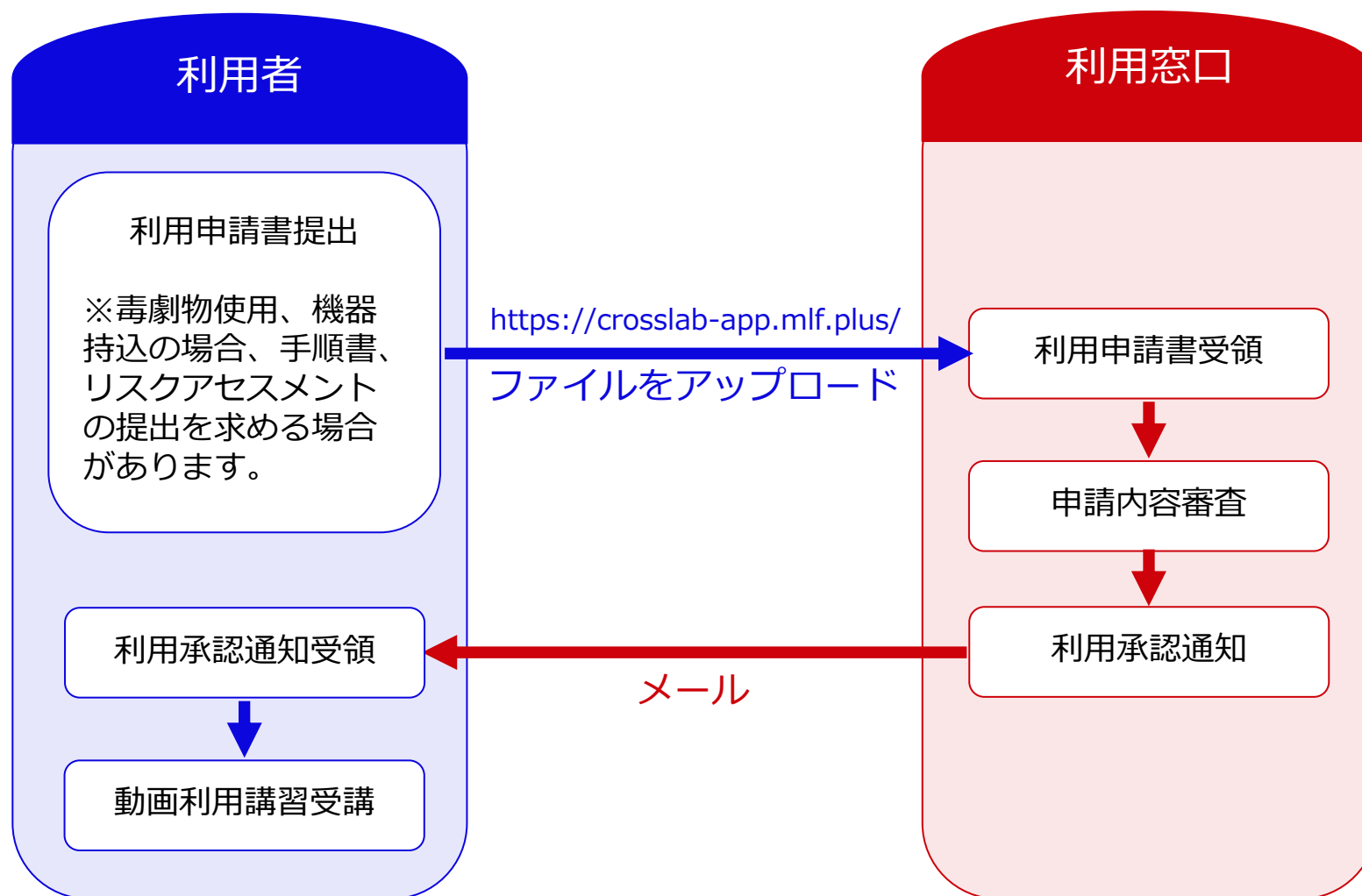
^{*1}原則、講習の修了を証明する書類の写しが必要です。

^{*2}機械講習会の受講経験がない場合、管理責任者あるいは管理担当者にお問い合わせください。機械工作について十分な熟練度があることを確認できた場合、利用を許可いたします。利用が認められない場合、CROSSスタッフによって工作の代行を行える場合があります。

■ 認められる用途

- ・ J-PARC採択課題の実施や課題申請に関する試料の作製、調整、特性評価、加工等
- ・ CROSSの利用促進業務に係る実験やその準備
- ・ その他、管理責任者が特に認めた用途

2. 利用手続き



利用申請は原則、利用開始日の2週間前までをお願いします。
毒劇物使用および機器持込の場合、さらに余裕をもって申請してください。

利用申請書

<https://crosslab-app.mlf.plus/>からダウンロード

CROSS ユーザ実験準備室 利用申請書				
"利用手続き"をご確認の上、水色の項目の欄に記入、申請して下さい。				
申請代表者				
氏名	所属	メールアドレス	携帯/PHS番号	
YYYY/MM/DDの形式で入力してください 例)2023/1/12				
申請日	利用開始日	利用終了日		
実験準備室利用者 記入欄が足りない場合は行を追加してください。				
氏名	所属	メールアドレス	携帯/PHS番号	
利用予定BL	中性子	BL	CROSS事前相談者	
利用目的・内容 作業内容を具体的に記入して下さい。				
利用設備				
申請書ID		承認番号	Language	Verison
			ja	2.0
管理者承認欄				
実験準備室 I	実験準備室 II	実験準備室 III	化学安全	
利用窓口からの注意・連絡欄				
CROSS利用支援者		メールアドレス		
利用実験準備室 利用する実験準備室に✓を入れて下さい				
実験準備室 I	実験準備室 II	実験準備室 III		
補償について 同意する場合は✓を入れて下さい				
利用者が実験機器や設備を故意又は過失により滅失又は毀損したときは、 原状に回復するか、金銭による賠償が必要になります。				
上記について同意しました。				

※上図は申請書の一部です

申請書ファイル内の記入例を参照して、水色の項目に記入をお願いします

3. 利用のルール

■ 利用時間

平日 8:30～17:30

■ 利用時間内の利用

- ・原則、利用支援者立会いの下で作業してください。
- ・利用支援者が立ち会わなくても問題ないと管理担当者が判断した場合は、人数によらず、利用者のみで作業できます。

■ 利用時間外での利用（休日を含む）

- ・利用時間外（休日を含む）での利用を希望する場合は、事前に管理担当者に相談してください。

■ 利用講習

- ・ 利用前に約20分の利用講習動画を視聴してください（1回/年度）。
※動画のURLは利用申請承認後にご連絡します。

■ 実験機器や設備の故障又は破損の補償

- ・ 利用者が実験機器や設備を故意又は過失により滅失又は毀損したときは、原状に回復するか、金銭による賠償が必要になります。
- ・ 上記に同意いただける場合は、利用申請書の「補償について」のチェック欄に✓を入れて申請してください。
※同意いただけない場合は、実験準備室がご利用になれません。